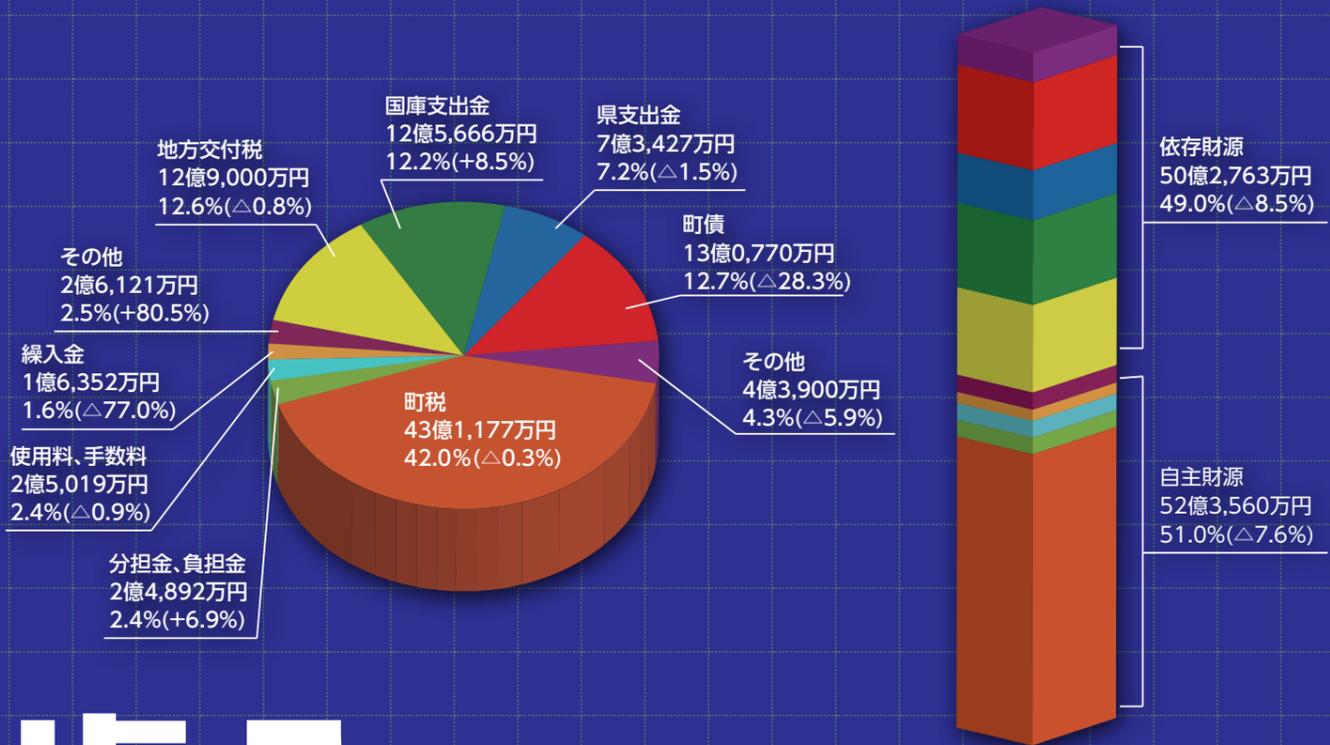


一般会計

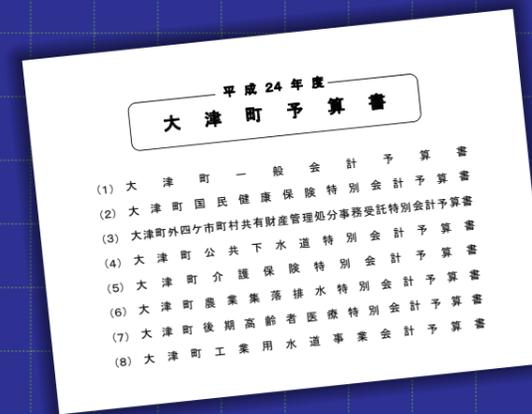
障害者福祉サービス事業や学童保育施設新設工事、美咲野小学校建設関連経費が増額になったものの、社会資本整備総合交付金事業の減や児童手当の制度改正、国民健康保険特別会計への繰出金、菊池環境保全組合の負担金の減額などの事業の縮小が影響して、昨年を下回る予算編成になっています。

平成24年度の予算額は、一般会計で102億6,324万円です。対前年比8.05%の減額です。特別会計と合わせると171億551万円、前年度の当初予算より11億2,628万円、6.18%の減額となっています。一般会計の予算規模は、障害者福祉サービス事業や学童保育施設新設工事、美咲野小学校建設関連経費が増額になったものの、社会資本整備総合交付金事業の減や児童手当の制度改正、国民健康保険特別会計への繰出金、菊池環境保全組合の負担金の減額などの事業の縮小が影響して、前年度と比較して8.05%減の予算編成になっています。特別会計予算の総額は、68億4,227万円です。前年度に比べると、2億2,722万円の減額です。特別会計の予算規模は、その他の特別会計（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療）や公営企業会計（公共下水道、工業用水道事業）で増額になったものの、農業集落排水特別会計が大きく減額し、昨年度と比較すると予算規模は大幅に減少しています（個別に見ると、国民健康保険が4,200万円増額、共有財産が19万円減額、公共下水道が4,085万円増額、介護保険が2,612万円増額、農業集落排水が3億4,619万円減額、後期高齢者医療が291万円増額、工業用水道が728万円増額となっています）。



今年の大津町のお金の使い道

今年の予算が決まりました。総額は171億551万円。グラフを交えながら今年の予算をご紹介します。



平成24年度 予算

171億551万円

歳入 102億6,324万円

平成24年度の予算規模

会計名	予算額	対前年比
一般会計	102億6,324万円	△8.05%
国民健康保険特別会計	29億1,452万円	+1.46%
大津町外四ヶ市町村共有財産管理処分事務受託特別会計	342万円	△5.18%
公共下水道特別会計	14億4,264万円	+2.91%

会計名	予算額	対前年比
介護保険特別会計	20億2,012万円	+1.31%
農業集落排水特別会計	1億4,735万円	△70.14%
後期高齢者医療特別会計	2億5,483万円	+1.15%
工業用水道事業会計	5,939万円	+13.96%
合計	171億551万円	△6.18%

依 存財源は、前年度比4億6千7百万円（△8.5%）の減額です。地方交付税は前年度とほぼ同額を見込んでいます。国庫支出金は社会資本整備総合交付金などの影響で増額していますが、県支出金は、緊急雇用創出事業交付金の規模が縮小となったことにより減額となっています。町債はまちづくり交付金事業などの減に伴い28.3%の減額となっています。

自 主財源は歳入全体の51%を占めています。前年度比4億3千万円、7.6%の減額となっています。これは財源不足を補うための財政調整基金と公共施設整備基金の繰り入れが大きく減少したことが影響しています。町民税は昨年と比較し2千5百万円減額で計上しており、町税全体で1千4百万円（0.3%）の減額となっています。分担金負担金は私立保育所負担金が伸び、1千6百万円の増額です。使用料・手数料は昨年度とほぼ同額です。繰入金は大きく5億4千7百万円（7.0%）の減額です。その他のうち、財産収入が体育管理公社の解散に伴う資本金の精算金として、1億円を計上しています。繰越金は、昨年と同額となっています。